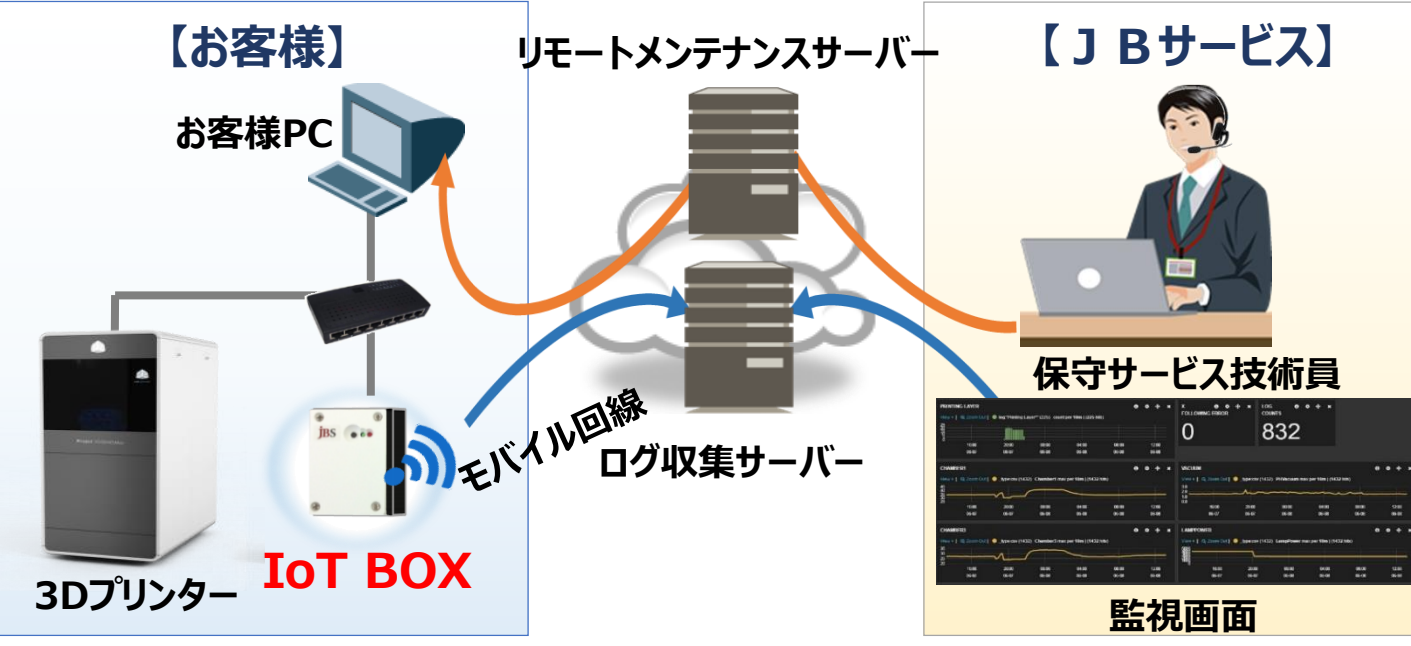




IoT でダウンタイムを短縮！ リモート Assist for 3D Printer

サービス概要

リモート Assist for 3D Printerは、最新のIoT技術と、JBサービスの技術員のノウハウ、知見を結集した遠隔保守サービスです。3Dプリンターの機械ログや数値データを自動収集、モニタリングすることで、障害の予兆を検知、機器の安定稼動、お客様のダウンタイム低減を図ります。



サービスのメリット

- 障害の予兆を検知し、業務停止を未然防止**
アラートを自動通知することにより、障害の兆候を速やかに見つけて適切なメンテナンスを実施することができるため、障害による突然停止、業務への影響を防止することができます。
- リモート対応でダウンタイムを大幅に短縮**
障害発生時にリモート接続することにより、現象の確認、原因の調査、問題解決までを速やかにサポートすることができるため、ダウンタイムを最小限に抑えることができます。

従来の
保守サービス



リモート Assist for
3D Printer



リモート Assist for 3D Printer の導入効果

3Dプリンターの安定稼働・稼働率向上の実現により、お客様の運用負荷を軽減、3Dプリンター本来の価値を高めます。



- 造形業務の効率化
- 品質向上
- 納期改善
- TCO削減
- コア業務へ集中

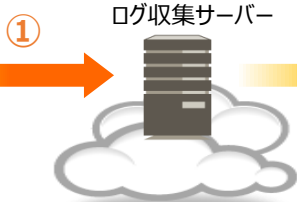


【対応機種】

3D Systems (3Dシステムズ) 社製3Dプリンター
ProJet®5500X, ProJet®3500シリーズ、ProJet MJP®3600シリーズ
ProJet MJP®2500シリーズ

お客様ご利用事例

■ 障害の予兆検知・予防保守



- ① ログ収集サーバーが自動的にログを収集
- ② 故障の予兆を検知するアラートメールを発報
- ③ 技術員がログサーバーにアクセスしてログを解析・原因を調査
- ④ お客様に状況確認の連絡を行い、計画的に不良パーツを交換

【アラート通知例】

- ・UVランプの出力低下
- ・プリンタ内部温度の上昇など

■ リモートメンテナンス



リモートメンテナンスサーバー



【リモートからの対応例】

- ・カバーのロック解除
- ・オペレーションパネルのメニュー表示の復元
- ・ヘッドの出力量調整
- ・X軸の動作テスト
- ・UVランプの照射テスト
- ・材料認識不良の障害原因の切り分け

- ① お客様より障害発生のご連絡（またはアラート通知受信）
- ② お客様の了承を得てリモートメンテナンスサーバー経由でお客様のPCに接続
- ③ リモート操作により障害復旧作業や一次処置作業、テスト等を実施

製品・サービスについてのお問い合わせは

2016年7月



JBサービス株式会社 サービスマーケティング 3D事業 Email: 3d_jbs@jbsvc.co.jp

〒160-0022 東京都新宿区新宿4-2-23 新四curumu 11階 TEL:03-6380-4700(代)

- 東日本営業部 〒160-0022 東京都新宿区新宿4-2-23 新四curumu 11階 TEL:03-6380-4721(代)
- 中部営業部 〒461-0005 名古屋市中区東横1-13-3NHK名古屋放送センタービル17階 TEL:052-952-8615(代)
- 西日本営業部 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー 13階 TEL:06-6350-5024(代)

サービス・製品の詳しい情報はこちら・・・<http://www.jbsvc.co.jp/>

※記載の商品名・会社名・ロゴは、一般に各社の商標または登録商標です。